

ひたち医療センター 広報誌

特集

『感染症・ワクチン 最近の話題から』

ひたち医療センター 小児科部長 馬場 美子

今回は、マイコプラズマ感染症とRSウイルス感染、昨年から使用できるようになったRSウイルスワクチンについてお話しします。



「マイコプラズマ肺炎」の写真素材より 引用

◎マイコプラズマ感染症について

昨年は、全国的に大流行でした。日立市のある小学校では、マイコプラズマ感染症(以下マイコと省略)の感染大流行で数日間学級閉鎖になりました。インフルエンザでの学級閉鎖はよく耳にしますが、マイコでの学級閉鎖はめずらしいことです。

★**症状**：発熱は、肺炎になっていなければ、1日かほとんどない方が多いようです。発疹が出る方もいます。咳がひどく、喉が痛い方が多いようです。一生のうちに何度かかかります。感染者の3-5%の方が肺炎になります。

★**診断**：咽頭を綿棒で拭って抗原の有無を調べる抗原キットがあります。血液検査ではマイコIgMという免疫グロブリンが320倍以上であれば、1回の採血で診断できます。低い数値であれば、2週間後に再度採血して4倍以上上昇していれば、確実となりますが、2週間経過すれば多くの人は自然治癒しますので、2回採血の意義はあまりないともいえます。また、小児では、マイコIgMが半年間以上上昇したままのこともあり、過去の感染を拾っている可能性もあります。DNA検査もありますが、院内ではできず、診断に数日かかることから実用的ではありません。

★**治療**：アジスロマイシンやクラリス（マクロライド系）・オゼックス（ニューキノロン）等が奏効します。ひどい咳に対しては、デカドロン等のステロイド系抗炎症剤を短期間（3-4日程度）服用しますと咳が軽くなります。自然治癒がありますので、必ずしも抗菌剤を使用しないといけないということではないようです。2000年以降は耐性菌が多く出ています。どの薬剤が効くのか、近隣の基幹病院に肺炎で紹介させて頂いた患者さまは、DNAで薬剤感受性を調べてくれていました（研究レベルではないかと思われそうですが）。昨年は、アジスロマイシンが奏効した方が多かったようです。ニューキノロン系薬剤は、マイコだけでなく、結核菌にも効くので、万が一結核性肺炎であれば、一時的に奏効して肺炎が少し改善、薬剤中止で、結核性肺炎再燃で再度発熱することがあり得るので、注意が必要です。

（国際医療福祉大学 井上 寧先生の文献から）

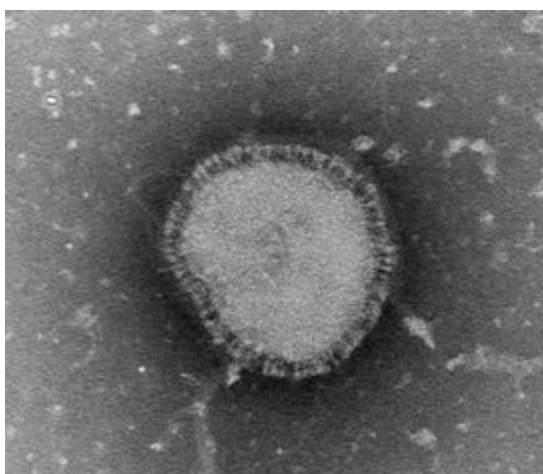


◎RSウイルス感染症について

RSウイルス感染症は、主として呼吸器に感染するウイルスですが、稀に脳炎・脳症を引き起こすこともあります。当方は、以前勤務していた病院で、けいれん重積の1歳児の髄液からRSウイルスが検出された例を経験したことがあります。接触感染と飛沫感染で広がります。2歳までにほぼすべての乳幼児が感染し、入院患者の41%が生後6カ月未満（ピークは生後1-2カ月）という報告があります。

一方、高齢者では、加齢に伴う免疫機能低下のため、重症化することがあり、慢性閉塞性肺疾患、喘息、心不全等の病態が悪化し、肺炎、入院、死亡等の重篤な転帰につながる可能性があります。2019年の国勢調査をもとに推計した報告によると、我が国では、60歳以上の成人でRSウイルス感染によって年間62,627人（40,600～96,748人）の入院と4,467人（2,194～9,057人）の院内死亡が推定されています。

診断：外来では11カ月以下の乳児では、抗原キット検査が保険適用、入院では、1歳以上でも保険が適用されます。



サイエンスなび/RSウイルスの写真 引用

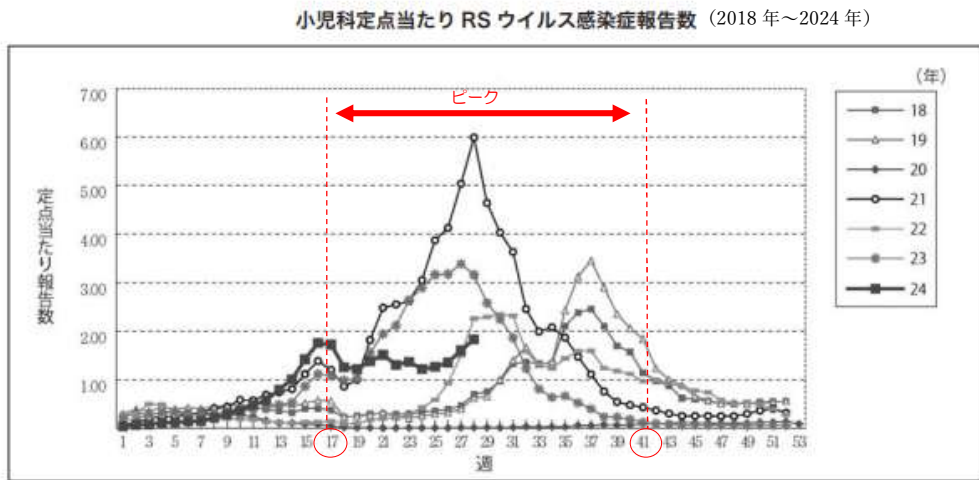
RSウイルス感染症の予防策

- ▶ 手洗いの徹底
- ▶ 風邪症状のある人はマスクをして乳幼児に接する
- ▶ おもちゃは小まめに消毒する
- ▶ 流行時期はなるべく人混みを避ける



★RS ウイルス感染は、1年のうち、何月に多いのか？

下のグラフのとおり、1年中RS ウイルスは存在しています。過去には冬場の流行が多かったのですが、最近では、17週（4～5月）から41週（9～10月）くらいのピークが多いようです。



「グラフ総覧（第28週）RS ウイルス感染症」国立感染症研究所 IDWR 26(28), 28th week 2024
<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/idwr/IDWR2024/idwr2024-28.pdf> 2024年8月現在

◎RS ウイルスワクチンについて

2024年から60歳以上の高齢者と妊娠28～36週の妊婦さんに接種可能なワクチンが、日本で使用されています。高価で、2万6千円程度の1回筋肉内注射です。2種類あり、GSK社製は60歳以上のみが対象、ファイザー社製は60歳以上と妊婦さんが対象です。従来から、低出生体重児、早期産児、先天性心疾患に使用されているシナジスは、抗体そのものの筋注ですので、接種直後から抗体が効果を発揮（受動免疫）してくれますが、1カ月しか有効ではありません。それに引き換え、昨年から使用できるようになったRS ウイルスワクチンは、接種によって人の体内で抗体産生してくれますので（能動免疫）少し時間はかかりますが、約18カ月は有効とのこと。

以下は比較表です。

RS ウイルスワクチン2種類とシナジス（モノクローナル抗体）の比較表

	GSK社製RSワクチン (商品名アレックスビー)	ファイザーRSワクチン (商品名アプリスポ)	シナジス
対象	60歳以上の基礎疾患のある方	妊婦さんと60歳以上の基礎疾患のある方	早期産児、低出生体重児等 出生後1カ月～
免疫の種類	能動免疫（抗体が産生）	能動免疫（抗体が産生）	受動免疫（抗体移行のみ）
回数 注射部位	1回筋肉内注射 0.5ml	1回筋肉内注射 0.5ml	毎月1回 筋肉内注射 注射量は体重に比例 1カ月～1-2歳（規定+）
有効期間	データ作成等進行中も 単回接種後18カ月確認	データ作成等進行中	約1カ月
費用等	約2.6万：自費	約2.6万：自費	保険診療：対象者限定
抗体産生		母体でRSV膜融合前Fタンパク質に対する抗体が産生され胎盤から胎児へ移行	
同時接種は？		国内ではなく海外使用の百日咳含有ワクチンとは免疫応答低下	

引用文献：一般社団法人 日本ワクチン産業協会 2024 予防接種に関するQ&A集

トピックス

院内で看護研究発表会が行われました

11月21日(木)、看護師の人材育成の一環として、2024年度ひたち医療センター看護研究発表会が院内において行われました。病棟・手術室の看護師が、日頃の看護ケアについて分析した内容の4題を発表し、須藤看護部長より「看護ケアの評価が適切にされておりこれからの活躍を期待します」と講評がありました。

司会：川和副主任（A5病棟）

座長：石本師長（A6病棟）

緊急ストーマ造設におけるストーマサイトマーキングの必要性

A4病棟

本多 永花



療養病棟におけるライン・チューブ類自己抜去インシデントの要因について

B4病棟

木下 久美子



全身麻酔下手術における術前加温の有用性
～術前保温・術前加温併用の効果～

手術室

柏村 和宏



リーダー看護師配置による看護の質向上に向けた取り組み

A5病棟

武田 幸恵
皆藤 和美



トピックス

『クリスマスイベント』が開催されました

12月20日(金)、恒例のクリスマスイベントが、院内A棟3階ひたちホールにおいて患者サービス向上・業務改善委員会主催で開催されました。今年は、上流亭三太さんによる落語「厩火事」、職員による音楽演奏（ピアノ、サクソ、トランペットなど）や独唱が披露され、入院患者さん及び職員ら約80人が参加し、寄席の雰囲気を感じ、クリスマスソングを口ずさむなど楽しいひと時を過ごしました。



上流亭三太さんによる落語
うまやかじ
「厩火事」



ICT 活動の一環として、当院の連携施設を訪問し、感染対策研修会を開催しましたので報告します。

そもそも ICT とは？

インфекションコントロールチーム (Infection Control Team) の略です。

病院に関わる患者や家族だけでなく、病院で働く全ての職員、病院に関わる委託業者などに対し感染から守る活動をしています。様々な職種で構成されており、それぞれの立場や知識を生かし協力しながら対策しています。

院内の活動では、職員に対し感染対策における技術指導や研修の実施、環境ラウンド、抗菌薬適正使用ラウンド、ICT メンバーの知識向上のためにメンバー間で感染症についての勉強会なども行っています。

(1) 連携施設 A に於いて 10月29日(火) 17:30~18:30



当日は、市内 5 施設から計 25 名の参加がありました。研修内容は、①感染症の概要・経路別感染対策 ②入所者(利用者)が発熱した場合の病院受診 ③施設内での区分け についてお話をいただきました。施設は治療する場ではなく、入所者・利用者にとって「家」であり生活の場です。入口は玄関、病室ではなく寝室、デイルームではなくリビング、そんな生活の場に対し、どのような対策を行えるかを考え実行できる内容か、確かめることが難しい部分でもありました。他施設の方々の参加もあり、地域の輪を広げられたのではないかと思います。皆さんからの質問や疑問も病院では気づけない視点や内容が多く、勉強させていただくことが出来ました。

(2) 連携施設 B に於いて 12月27日(金) 14:30~16:30



特別養護老人ホーム、グループホーム、ショートステイの3部門に対しラウンドを行いました。実際に行っている対策が統一できているか、適切な対応かをチェック表を用いて確認していきました。生活の場で大勢でラウンドを行ったので、驚かせてしまったかもしれません。「こんなことしてるんですよ。」と声をかけると、「そうかそうか、じゃ見てってね、宜しくね。」と受け入れていただきました。感染を防ぐためのラウンドですが、居室にお邪魔させて頂いているということをお忘れにはいけないと感じた一コマでした。このあと、おやつ時間だったので、一緒にできなかったのが残念でした。

ラウンドのあとの研修会では、3部門の職員の方にご参加いただきました。施設によって課題となる点や設備など同じ施設グループでも細々した違いがあり、特色に合わせた感染対策を行うことがいかに難しいか学ぶ機会にもなりました。地域に密着した活動を今後も続けていきたいと思っております。

施設用 ICTラウンドチェック表 年 月 日() ラウンド場所



<施設内ラウンドの様子>

メンバー 出来る○ 出来ない× 評価不能△

	評価	備考コメント
正しい手洗いが出来る		
マスクが正しく着用出来る		
サージカルマスクの着用が正しい		
スタンダードプリコーションが出来る		
PEEの着脱が正しく出来る		
手袋着用後の手洗いが出来る		
感染対策マニュアルの保管場所が書える		
感染対策が実施出来る		
オムツを適切に廃棄出来る		
手袋・アルコールがまだ手元にある		
(且、汚物室へ持ち帰る)		
速乾性手拭紙が設置されており、開閉の仕組みがある		
空っぽでない		
液体石鹸が設置されており、開閉の仕組みがある		

<施設用 ICT ラウンドチェック表>



薬剤科から

じんぞう くすり
腎臓と薬

薬の中には、腎臓から排泄されるものがあります。

一方で、腎臓が薬を排泄する速度（腎機能）は人によって異なります。

排泄速度が遅い（腎機能が低い）人は、早い人より薬の血中濃度が保たれるので、少ない量の薬で同じ効果を得ることができます。

逆に同じ量の薬を投与すると、薬の血中濃度が上がりすぎて副作用が問題になる場合もあります。

このため、薬によっては腎機能に応じて、薬の量や投与間隔を調整することとされているものがあります。

血液中のクレアチニン（CRE）という物質の濃度を調べることで、おおよその腎機能を知ることができます。

当院では、腎機能により調整が必要な薬剤が院内で処方された場合には、薬剤師が血中 CRE 濃度を確認し、必要に応じて薬の量や投与間隔の調整や腎機能の影響を受けない他の薬への変更を提案しています。

日立市医師会や日立薬剤師会では、腎機能が低い患者さんのおくすり手帳に CKD シールを貼って注意喚起をする運動を行っています。



CKD シール（日立市 HP から）

骨粗鬆症とは、骨の量（骨量）が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。骨量は、20歳頃までにピークを迎え、40歳頃から男女ともに減少していき、高齢になる程、骨粗鬆症になりやすくなります。骨量を維持するためにも毎日の食事は大切です。



骨粗鬆症予防のために必要な3大栄養素

カルシウム

骨と歯の材料になる

例) 乳製品、小魚、
緑黄色野菜、大豆製品等



ビタミンK

カルシウムを骨に定着させる

例) 納豆、ブロッコリー、小松菜等



ビタミンD

カルシウムの吸収を助ける

例) 魚類（鮭、さんま、いわし）、
きのこ類（舞茸、椎茸等）



日光を浴びるとビタミンD
が体内で合成されるので1
日15分程度の日光浴も効
果的です。



献立紹介 チーズインハンバーグ



材料(2人分)

- ・豚ひき肉…200g
- ・みじん切り玉ねぎ…100g
- ・パン粉…20g(1/2カップ)
- ・牛乳…大さじ2
- ・卵…1/2個
- ・ナツメグ…適量
- ・塩、こしょう少々
- ・溶けるチーズ20g
- ・サラダ油…適量
- 〈トマトソース〉
- ・トマト水煮…80g
- ・トマトピューレ…小さじ1
- ・スライスたまねぎ80g(1/3個)
- ・スライスマッシュルーム…40g
- ・にんにく…1かけ
- ・サラダ油、塩、水…適量
- ・コンソメ…2g

〈1人分の栄養価〉

エネルギー415kcal たんぱく質24g 食塩相当量2.2g
カルシウム166mg(1日に必要なカルシウムの約1/4量)

〈ハンバーグの作り方〉

- ① フライパンにサラダ油を熱し、玉ねぎが薄く色づくまで炒めて冷ます。パン粉は牛乳と合わせ、湿らせる。
- ② ボウルに豚ひき肉、塩、こしょう、ナツメグを入れてよく混ぜ、①の玉ねぎとパン粉・溶き卵を加えてさらによく練り混ぜる。2等分にして空気を抜き、中心にチーズを入れて包むように丸める。
- ③ フライパンにサラダ油を熱して②を中火で焼く。焼き色がついたら裏返して蓋をし、弱火で中に火が通るまで10分程度焼く。

〈トマトソースの作り方〉

- ④ 鍋または深めのフライパンにサラダ油とスライスしたにんにくを入れて炒め、香りが立ったら玉ねぎを入れて透明感がでてしんなりしたら、マッシュルームを加える。
- ⑤ ④にトマト水煮、トマトピューレ、分量の水、塩、コンソメを加えて煮詰める。
- ⑥ ハンバーグにトマトソースをかけて、付け合わせ（ブロッコリー等）を盛りつけて出来上がりです。



骨の材料であるカルシウムとたんぱく質がしっかり
摂れるボリューム満点レシピです！！

《CT・MRI 検査のご予約をお待ちしております》

当院では2024年1月より、320列CTを導入し2台体制でCT検査を行っております。緊急でのCT検査への対応や、より待ち時間の少ない検査体制に努め、また患者様の診療のお役立てができるようCT・MRI検査の依頼を地域の先生方からお受けしております。今後とも地域の医療に貢献していきたいと考えております。

ご予約は、放射線科直通電話（0294-37-0633）までお申し込みください。



第1CT室 (Canon 320列CT)



第2CT室 (Canon 16列CT)



医療機関の皆様へ ～紹介患者の予約について～

医療機関からの患者さん紹介の際には、是非、地域医療連携室をご活用ください。

紹介の際には、**診療情報提供書**、**紹介予約申込書**を地域医療連携室に**FAX(0294-37-0847)**送信してください。紹介予約申込書は、当院ホームページ・地域医療連携室に公開しております。

地域医療連携室 TEL(直通) 0294-37-0609

受付時間	月曜日～金曜日	午前8時30分～午後 4時00分
	土曜日	午前8時30分～午前11時00分

※緊急を要する患者さんの場合は、救急外来（代表電話0294-36-2551）へお電話ください。

【編集後記】

新年明けましておめでとうございます。年末よりインフルエンザが猛威をふるっており、正月三が日の当院救急外来は250人を超える患者さんの利用がみられました。コロナ感染症が落ち着き安堵していたのも束の間まだまだ感染予防を意識した生活が大事であると痛感しています。広報誌表紙の馬場先生による「感染症・ワクチン最近の話題」やICT報告「施設向け感染対策研修会」など参考にさせていただきましたら幸いです。本年も4半期ごとに当院の診療に関する情報やトピックスを掲載し情報発信に努めてまいります。

(地域医療連携室)



社会医療法人 愛宣会 **ひたち医療センター**

〒316-8533 茨城県日立市鮎川町2-8-16

TEL 0294-36-2551 FAX 0294-35-7816

URL <https://www.hitachi-mch.or.jp>

発行：地域医療連携室